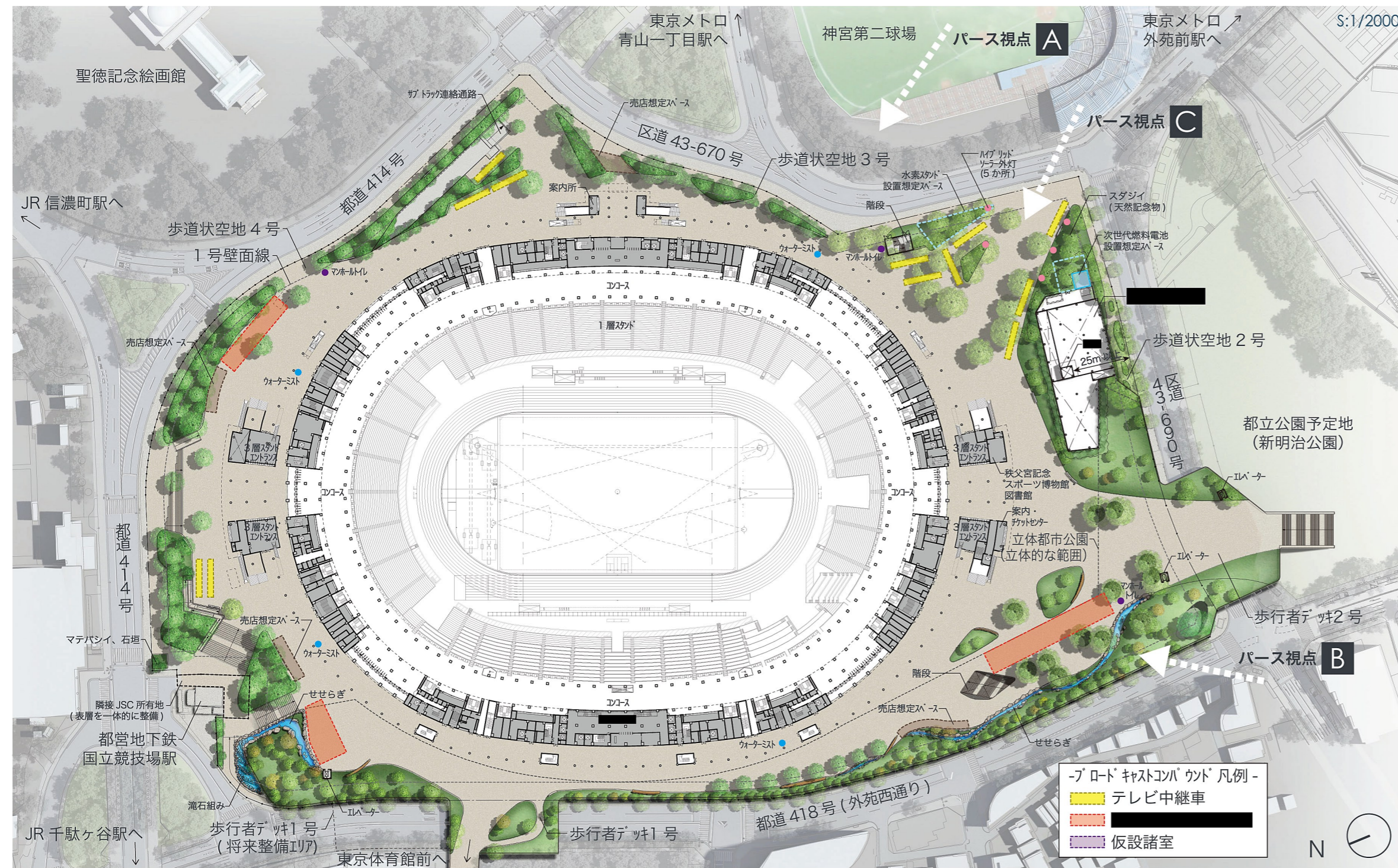
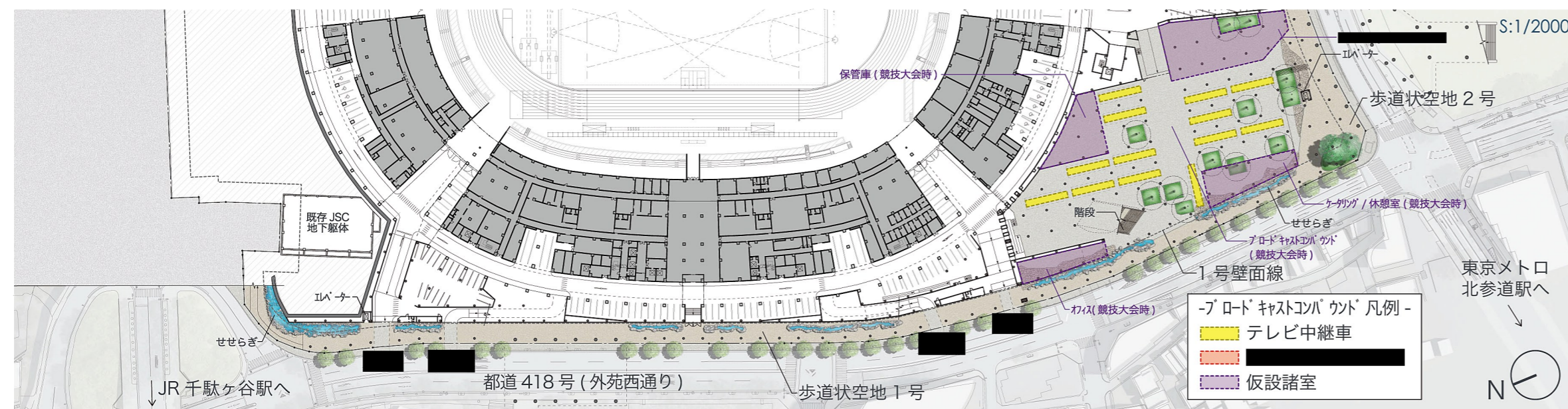


配置図兼外構図

S:1/2000,1/5000(一部)



オリンピック・パラリンピック競技大会時 配置図 (1階レベル=TP+32.4m)

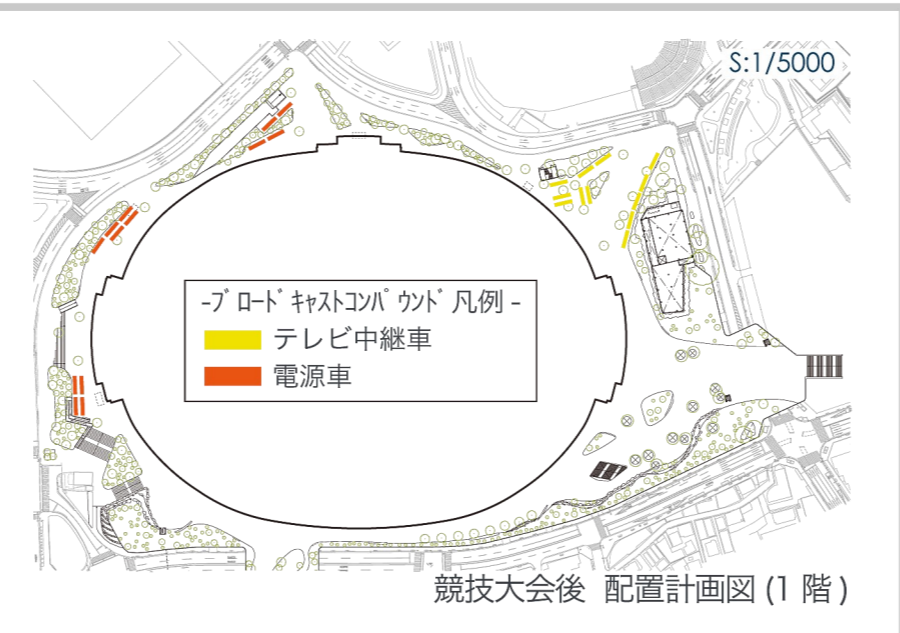


オリンピック・パラリンピック競技大会時 外苑西通り沿い (B2階レベル=TP+22.7m)

- 屋外施設計画**
- サブトラック連絡通路**
    - ・スロープ：勾配-1/20、高さ500mmごとの踊場
    - ・2t車対面通行が可能
  - 付属設備棟 (発電機室 / 冷却貯置場等)**
    - ・周辺環境への影響に配慮し、煙突排熱口は敷地境界から約25m以上の距離を確保
    - ・立体都市公園区域外に配置
  - その他の屋外設備**
    - ・主要なアプローチ部分を中心に配置した記念作品 (基本図面P03, P04参照)
    - ・電源 / 給排水設備を確保した売店スペース (4か所)
    - ・ベンチ / 水飲み / 手洗い場
    - ・ウォーターミスト設備 (4か所)
    - ・マンホールトイレ (5連×3か所)、緊急汚水槽
    - ・上方光束の抑制に配慮したハイリッドソーラー外灯 (5か所)

- ブロードキャストコンパウンド計画 (オリンピック・パラリンピック競技大会時)**
- ・テレビ中継車用駐車場：合計25台 (1階に12台 / B2階に13台)
  - ・仮設受変電スペース：3か所、合計約1,200㎡
  - ・仮設諸室等：オフィス / ケータリング / 休憩室 / 保管庫 / 発電機室 (約900㎡)
  - ※上記配置図 (1/2000) 参照

- 外構メディア関連駐車場計画 (競技大会後)**
- ・テレビ中継車用駐車場：1階南側屋外に12台
  - ・電源車駐車場：1階北側および東側屋外に13台



競技大会後 配置計画図 (1階)



オリンピック・パラリンピック競技大会時 南東鳥瞰



競技大会後30年 南東鳥瞰



オリンピック・パラリンピック競技大会時 1階南西より



競技大会後30年 1階南西より



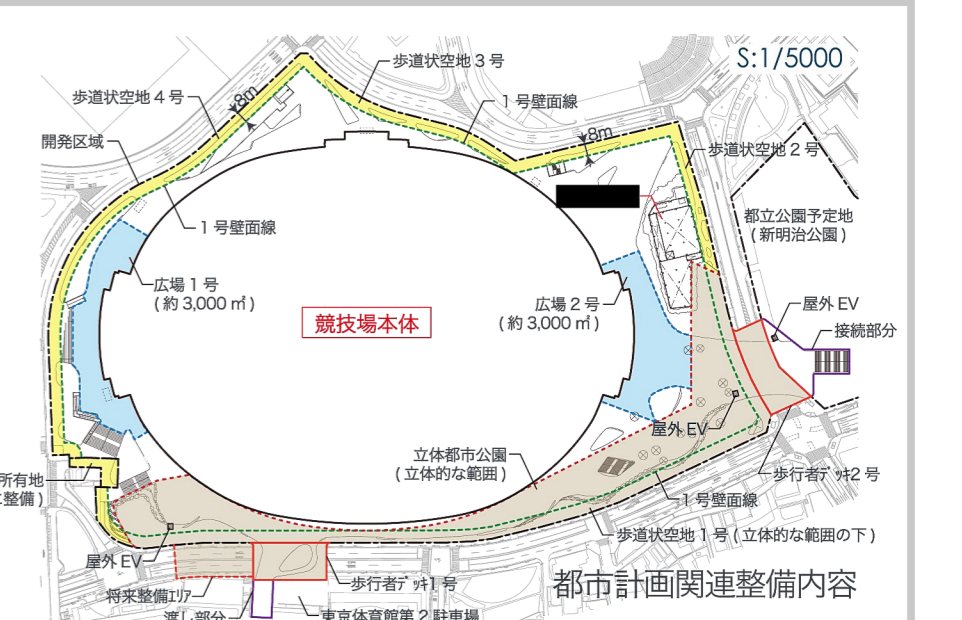
オリンピック・パラリンピック競技大会時 1階南東より



競技大会後30年 1階南東より

■都市計画関連の整備内容

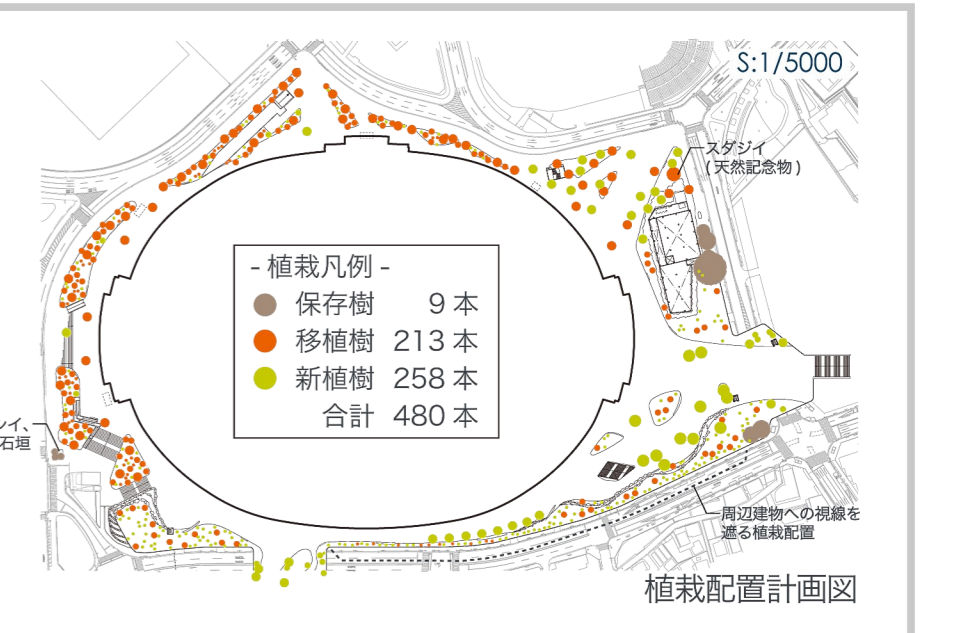
- 立体都市公園**
    - ・立体都市公園の部分と競技場本体・付属設備棟が干渉しない計画
    - ・立体都市公園と競技場本体建物を有効に接続させ、歩行者ネットワークや人溜まり空間が有効に機能するよう計画
  - 歩行者デッキ1号**
    - ・南部分を整備 (北部分は将来整備)
    - ・東京体育館サブアリーナとの渡し部分の整備、東京体育館第2駐車場出入口・標識等の位置変更や植栽撤去等工事を含む
  - 歩行者デッキ2号**
    - ・全幅員を整備
    - ・新明治公園へ接続するエレベーター・階段を設置
- ※まちづくりの考え方は、原則として旧計画を踏襲  
※「第5・7・18号明治公園及び神宮外苑地区地区計画」に基づいて、立体都市公園及びその他の空地等を確保



都市計画関連整備内容

■敷地内外構・緑化計画

- 外構計画**
  - ・安全性と耐久性を確保し、かつ、ヒートアイランド緩和に配慮した保水性舗装
  - ・敷地内に雨水を多く蓄える雨水排水計画
  - ・景観に配慮した雨水樹蓋・側溝蓋
- 緑化計画**
  - ・現存樹木のうち移植予定1本 / 伐採予定5本を現位置に残置 (歩道状空地の確保について協議が必要)
  - ・敷地北西のマテバシイと石垣を現位置に残置
  - ・天然記念物のスタジイは敷地内移植を想定
  - ・樹種は外苑の在来種を主体とし、統一感をもたせる
  - ・歩行者の通行を妨げない、連続的な緑の歩行空間
  - ・敷地西側は、植栽により競技場から周辺建物への視線を遮るよう配慮
  - ・自動灌水設備の整備



植栽配置計画図